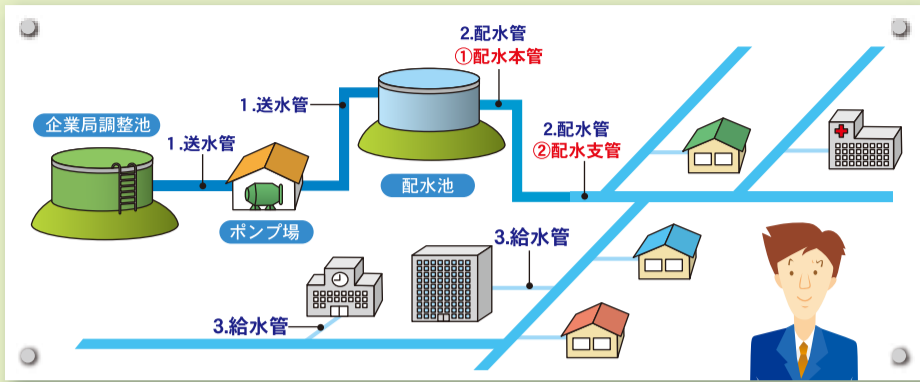


那覇市にある水道管の種類



1.送水管	調整池からポンプ場又はポンプ場から配水池へ浄水した水を送る役割を持つ管(φ350mm～φ1200mm)が使用されています。
2.配水管	①配水本管 配水池から各地域の配水支管へ水を送る役割を持つ管です。配水池から各地域へ大量に水を送る重要な役割を担うため、口径が大きい管(φ300mm以上)が使用されています。
	②配水支管 配水本管から受けた水を各家庭やビル等の付近まで水を送る役割を持つ管(φ250mm以下)が使用されています。
3.給水管	各地域の配水支管から給水申込者である各家庭やビル等に直接分岐して、水を供給する役割を持つ管(φ20mm～φ200mm)が使用されており、給水申込者の所有となります。

※管の口径については、市町村により異なる場合があります。

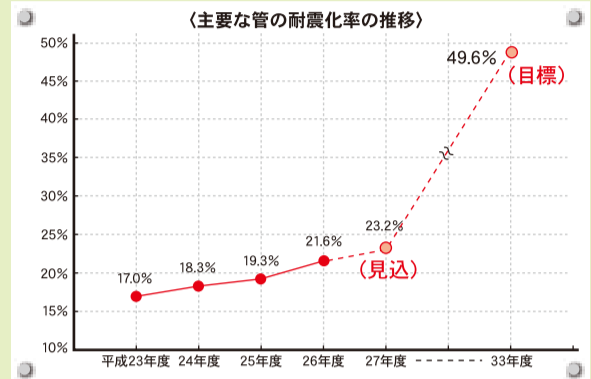
水道施設の耐震化率情報

上下水道局では、安心・安全で安定した給水ができるよう、水道施設の老朽化対策と共に耐震化を進めています。

那覇市の水道管延長は、主要な管が約119 km、その他の管が約708 km、全体で約827 km有ります。

現在の主要な管の耐震化率は21.6%、配水池の耐震化率は91.3%、ポンプ場の耐震化率は100%となっており、今後も引き続き水道施設の耐震化を進めていきます。

※1 水道管、配水池、ポンプ場
※2 送水管、配水本管



【お問い合わせ】水道工務課 TEL:941-7807

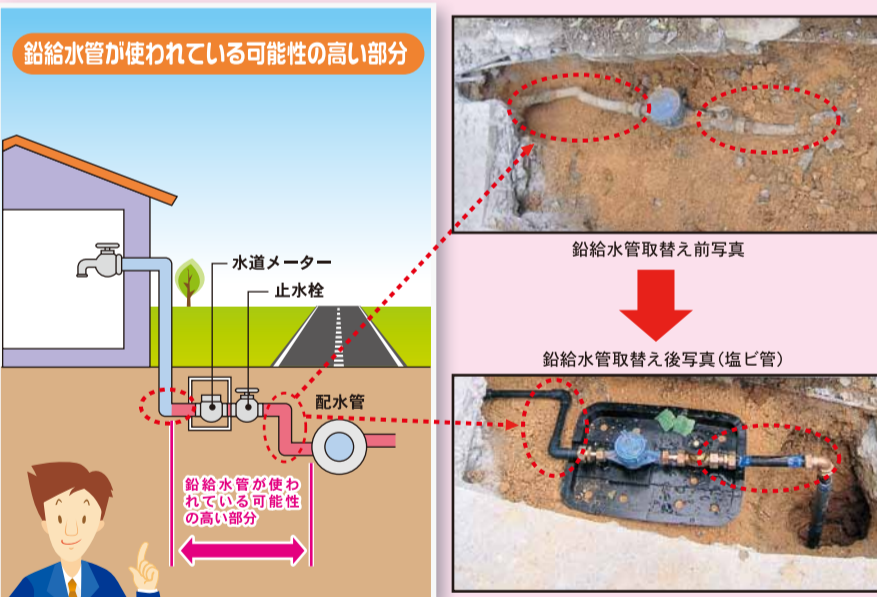
鉛給水管の取替工事等への協力依頼について

道路に埋設されている配水管から各家庭(蛇口)までの間の給水管の一部(主に水道メーターの前後など)に鉛でできた給水管が使われている場合があります。この鉛給水管中に長時間水が溜まっていると、ごく微量ですが水中へ鉛が溶け出すことがあります。

平成25年度末で、那覇市内の鉛給水管解消率は99.4%となっており、上下水道局では今後も引き続き鉛給水管取り替えに取り組んでまいります。皆様のご家庭で鉛給水管の疑いがある場合は、配水管理課までお電話ください。

なお、取り替えにかかる工事費用については、上下水道局負担となっております。

また、鉛給水管の家庭では、朝一番など長時間使用していなかった蛇口から水を使う場合、最初に給水管内に溜まっていた水(バケツ一杯程度)をしばらく出しておいて、庭木にまくなど飲用以外に利用することをおすすめします。



【お問い合わせ】配水管理課 TEL:941-7805

水もれ(漏水)かな?と思ったら...

水もれはわずかな量でも放っておくと大変な量になり、水道料金等が増えてしまいます。**早期発見、即対応**が、水資源の有効利用や料金増を防ぐことにつながります。

水道メーターでの漏水チェック

水を使用していないのに

- 水道メーターのパイロットが回っていませんか?
- 水がポタポタたれている音はしませんか?
- 天井や壁は湿っていませんか?
- 加圧ポンプがずっと動いていませんか?

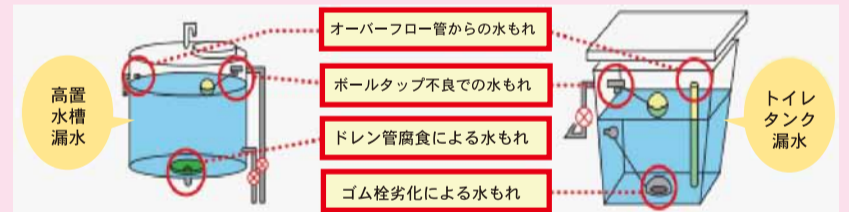
使用状況が変わらないのに(人数増なし)

- 水道料金が増えていませんか?

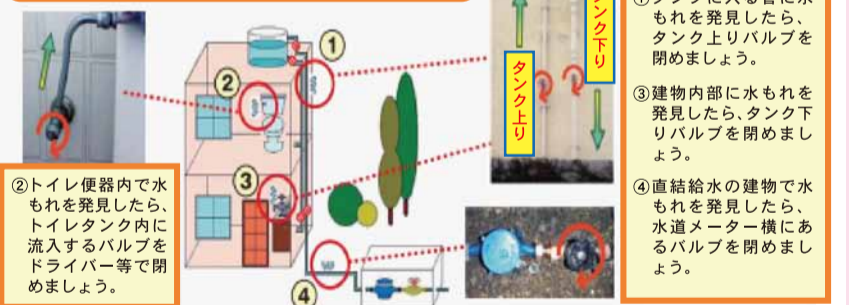


すべての蛇口を止めてもパイロットが回っていたら漏水の可能性大!

宅地によくある水もれ



一時的に水を止める方法(例①～④)



給水装置はお客様の財産です。水もれを発見したら早めの修理をお願いします。

お客様センターの主な業務内容と連絡先

お客様センター

業務時間：月～土曜日(祝日、年末年始、慰霊の日を除く)
午前8時30分～午後6時
※業務委託により、平日の業務時間が午後6時まで延長され、土曜日業務も実施しております。



①上下水道の使用開始・中止の受付業務 ②水道使用者の変更受付業務

TEL 941-7834
(水道開閉栓、料金支払い)

③水道メーターの検針業務 ④漏水等による水道料金等の減免受付業務

TEL 941-7844
(検針、使用水量関連)

⑤窓口対応の業務 ⑥その他、水道料金・下水道使用料に関する業務

TEL 941-7804
(お客様センター代表番号)

上下水道局は、市民サービスの向上と業務の効率化を目的として、平成26年6月より料金サービス課業務の一部を民間業者へ包括委託しました。受託業者は、上下水道局1階にて「お客様センター」の名称で業務を行っています。上記①～⑥の場合には、直接「お客様センター」へご連絡をお願いします。



安心で安全な、おいしい那覇市の水道水!

